

～ 保護者の皆様へ～



ピーポくん

今年、都内では子供が犠牲になる交通事故がとて増えています。中には、子供が正しく横断歩道を渡っているのに車両側の信号無視などが原因となる事故が多くあります。小さな子供は、大人のように車の動きを正しく観察することができません。特に横断歩道を渡る際には、「**子供から目を離さない**」「**子供と手をつないで一緒に渡る**」など子供を交通事故から守る行動をお願いします。

「横断 SAFETY ACTION」のご紹介！

横断歩道を安全にわたるため、次の3つの行動を意識しましょう。

1. 顔を車両の方向に向ける



横断歩道を渡る前に一度止まって右・左の安全を確認しましょう。その際に**顔を運転者の方に向け、目と目を合わせて**車が止まってくれたか確かめてから渡りましょう。

2. 手を出して合図をする



横断歩道を渡る前に**手を出して**横断歩道をこれから渡る意思を示しましょう。車の運転手さんに対して、手を挙げるなどのアクションを起こしましょう。

3. 足を一步踏み出す



横断歩道の手前で一度止まって安全な場所を確認しながら、**足を一步踏み出して**車の運転手さんに渡る意思があることをアクションで伝えましょう。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法 **TOKYOルール** が満載！

警視庁公認サイト
TOKYO SAFETY ACTION
のQRコードはこちらです。

